

金沢工業大学オリエンテーリング・トレイルランニングクラブ

日本学生オリエンテーリング選手権大会（インカレ） ミドル・ディスタンス、リレー競技部門（2019年3月）



期 日	2019年(平成31年) 3月14日(木)～17日(日) ・3月14日(木) モデルイベント ・3月15日(金) モデルイベント、開会式 ・3月16日(土) ミドル・ディスタンス競技部門 ・3月17日(日) リレー競技部門、閉会式
開催地	岐阜県恵那市中野方町
競技会場	中野方グラウンド
主 催	日本学生オリエンテーリング連盟

公式プログラム（要項 3.1）より

部員の参加レポート

および

2019年度卒の4年生の言葉

1. 日本学生オリエンテーリング選手権大会 (2019年3月)

1-1 成績 (LapCenter より)

◆ミドル・ディスタンス競技部門

男子選手権			女子選手権				
1	伊藤樹	0:34:24	横浜国立大学4	1	増澤すず	0:33:56	筑波大学3
2	稲森剛	0:36:14	横浜国立大学4	2	高橋友理奈	0:35:00	東北大学4
3	上島浩平	0:37:51	慶應義塾大学4	3	佐野萌子	0:37:09	京都女子大学4
4	竹内公一	0:38:15	名古屋大学4	4	木村るび子	0:37:16	立教大学4
5	森河俊成	0:39:06	京都大学3	5	山岸夏希	0:37:50	筑波大学4
6	種市雅也	0:39:49	東京大学3	6	勝山佳恵	0:37:54	茨城大学4

男子一般 MUB

1	山内優太	0:22:17	広島大学2
2	福永貴弘	0:24:34	東北大学4
3	加藤宏明	0:25:29	名古屋大学4
18	青木惇平	0:35:35	金沢工業大学4
19	永江孝太郎	0:35:36	大阪大学2
20	柿沼晴喜	0:35:43	筑波大学2
21	長山真也	0:35:46	金沢工業大学2
22	三冢本雄貴	0:36:55	広島大学2
23	龍堀巧	0:37:43	東北大学2
24	眞弓拓馬	0:38:01	早稲田大学3
25	梅村隼人	0:38:47	横浜市立大学4
26	田牧将馬	0:38:50	名古屋大学2
27	結城大湖	0:40:03	千葉大学4
28	山田徹	0:40:38	金沢工業大学2

◆リレー競技部門

女子選手権

1	筑波大学 2:03:49 (61)	宮本和奏 / CZ 0:43:46 / 2 0:43:46 / 2	山岸夏希 / AY 0:40:43 / 1 1:24:29 / 1	増澤すず / BX 0:39:20 / 2 2:03:49 / 1
2	東北大学 2:12:14 (52)	高橋ひなの / AY 0:46:37 / 6 0:46:37 / 6	伊佐野はる香 / CZ 0:40:52 / 2 1:27:29 / 2	高橋友理奈 / BX 0:44:45 / 3 2:12:14 / 2
3	立教大学 2:16:09 (56)	木村るび子 / BY 0:46:22 / 5 0:46:22 / 5	香取瑞穂 / AZ 0:43:11 / 3 1:29:33 / 3	世良史佳 / CX 0:46:36 / 5 2:16:09 / 3
4	千葉大学 2:31:56 (51)	森谷風香 / CZ 0:46:13 / 4 0:46:13 / 4	稲垣秀奈美 / AX 0:50:08 / 4 1:36:21 / 4	香取菜穂 / BY 0:55:35 / 8 2:31:56 / 4
5	茨城大学 2:37:21 (86)	大栗由希 / CY 0:57:13 / 15 0:57:13 / 15	橋本花恵 / BZ 1:03:31 / 16 2:00:44 / 15	勝山佳恵 / AX 0:36:37 / 1 2:37:21 / 5
6	横浜市立大学 2:45:08 (67)	松田千果 / AZ 0:52:48 / 9 0:52:48 / 9	篠塚みずき / BY 1:01:55 / 15 1:54:43 / 9	平松夕衣 / CX 0:50:25 / 6 2:45:08 / 6

男子選手権

1	東京大学 2:17:14 (1)	佐藤遼平 / BZ 0:45:18 / 1 0:45:18 / 1	殿垣佳治 / CX 0:47:38 / 5 1:32:56 / 1	種市雅也 / AY 0:44:18 / 3 2:17:14 / 1
2	慶應義塾大学 2:17:21 (3)	清水俊祐 / CY 0:51:20 / 7 0:51:20 / 7	上島浩平 / BX 0:42:35 / 1 1:33:55 / 2	桃井陽佑 / AZ 0:43:26 / 2 2:17:21 / 2
3	横浜国立大学 2:18:55 (33)	森元駿介 / CZ 0:55:44 / 16 0:55:44 / 16	稲森剛 / AX 0:43:17 / 2 1:39:01 / 5	伊藤樹 / BY 0:39:54 / 1 2:18:55 / 3
4	東北大学 2:23:58 (2)	嶋崎渉 / BY 0:53:19 / 10 0:53:19 / 10	佐藤誠也 / CZ 0:43:23 / 3 1:36:42 / 3	北見匠 / AX 0:47:16 / 5 2:23:58 / 4
5	名古屋大学 2:27:49 (6)	前野達也 / AZ 0:47:16 / 4 0:47:16 / 4	岩垣和也 / BY 0:56:08 / 13 1:43:24 / 9	竹内公一 / CX 0:44:25 / 4 2:27:49 / 5
6	京都大学 2:29:00 (5)	森河俊成 / AX 0:46:00 / 2 0:46:00 / 2	伴広輝 / BZ 0:53:32 / 8 1:39:32 / 6	岩井龍之介 / CY 0:49:28 / 8 2:29:00 / 6
22	関東学院大学 3:57:55 (22)	生田峻 / AX 1:02:54 / 21 1:02:54 / 21	土屋輝 / BY 1:53:46 / 26 2:56:40 / 26	藤原真吾 / CZ 1:01:15 / 12 3:57:55 / 22
	岩手医科大学・弘前大学・法政大学混成 4:19:30 (41)	田中琉偉 / BX 1:05:26 / 23 1:05:26 / 23	高橋友徳 / CZ 1:02:37 / 17 2:08:03 / 20	木谷雄二郎 / AY 2:11:27 / 26 4:19:30 / 23
23	中央大学 4:20:11 (32)	山田大雅 / CZ 1:05:45 / 25 1:05:45 / 25	国沢楽 / BX 1:19:00 / 23 2:24:45 / 23	薄井聡汰 / AY 1:55:26 / 25 4:20:11 / 24
24	岩手県立大学 4:47:17 (31)	林俊充 / AZ 1:26:14 / 28 1:26:14 / 28	小林亮太 / CX 1:59:34 / 27 3:25:48 / 27	長谷川野 / BY 1:21:29 / 20 4:47:17 / 25
	金沢工業大学 DISQ (21)	長山真也 / AY 1:12:48 / 27 1:12:48 / 27	山田徹 / BX 1:43:00 / 25 2:55:48 / 24	青木惇平 / CZ DISQ / /
	東京理科大学 DISQ (17)	前川光鷹 / CZ 1:32:38 / 29 1:32:38 / 29	関塚大誠 / AY 1:23:26 / 24 2:56:04 / 25	渡邊俊祐 / BX DISQ / /
	群馬大学 DISQ (34)	富沢隆成 / CY 1:37:56 / 30 1:37:56 / 30	山田涼太 / BZ 2:04:38 / 28 3:42:34 / 28	児玉涼太 / AX DISQ / /
	早稲田大学 DISQ (4)	大石洋輔 / CX 0:46:10 / 3 0:46:10 / 3	森田夏水 / AY DISQ / /	柴沼健 / BZ 1:09:20 / 17 /
	千葉大学 DISQ (19)	宮嶋哲矢 / CY 0:53:20 / 11 0:53:20 / 11	得能渉 / AZ DISQ / /	池田京史 / BX DISQ / /

ミス率
(Lapcenter)
1走 長山 28%
2走 山田 34%
3走 青木 20個中
12番コントロール到着時で1時間27分

[参考データ] 前年（2018年3月）の男子リレー成績（LapCenterより）

1	東京大学 2:06:59 (4)	佐藤 遼平 / MER-XB 0:43:19 / 4 0:43:19 / 4	松尾 怜治 / MER-YA 0:41:53 / 1 1:25:12 / 1	種市 雅也 / MER-ZC 0:41:47 / 1 2:06:59 / 1
2	東北大学 2:10:28 (7)	佐藤 誠也 / MER-YB 0:43:06 / 1 0:43:06 / 1	北見 匠 / MER-XC 0:43:48 / 3 1:26:54 / 2	佐藤 俊太郎 / MER-ZA 0:43:34 / 6 2:10:28 / 2
3	慶應義塾大学 2:14:06 (5)	桃井 陽佑 / MER-YC 0:43:09 / 3 0:43:09 / 3	上島 浩平 / MER-XA 0:44:15 / 4 1:27:24 / 3	坂梨 敬哉 / MER-ZB 0:46:42 / 8 2:14:06 / 3
4	早稲田大学 2:15:05 (6)	大石 洋輔 / MER-YB 0:45:37 / 7 0:45:37 / 7	友田 雅大 / MER-XA 0:46:09 / 6 1:31:46 / 5	柴沼 健 / MER-ZC 0:43:19 / 5 2:15:05 / 4
5	京都大学 2:16:30 (8)	森河 俊成 / MER-YC 0:43:07 / 2 0:43:07 / 2	伴 広輝 / MER-ZB 0:46:04 / 5 1:29:11 / 4	岩井 龍之介 / MER-XA 0:47:19 / 10 2:16:30 / 5
6	名古屋大学 2:18:42 (2)	堀尾 健太郎 / MER-XA 0:43:32 / 5 0:43:32 / 5	竹内 公一 / MER-ZB 0:48:18 / 8 1:31:50 / 6	南河 駿 / MER-YC 0:46:52 / 9 2:18:42 / 6
21	金沢工業大学 4:17:14 (32)	長山 真也 / MER-YC 1:38:45 / 24 1:38:45 / 24	久保 翔平 / MER-XB 1:20:58 / 23 2:59:43 / 23	木下 涼雅 / MER-ZA 1:17:31 / 23 4:17:14 / 21
22	関東学院大学 4:21:14 (34)	生田 峻 / MER-ZA 1:11:40 / 20 1:11:40 / 20	藤原 真吾 / MER-XC 1:04:17 / 21 2:15:57 / 21	森山 真希 / MER-YB 2:05:17 / 26 4:21:14 / 22
23	福島大学 4:39:56 (21)	高松 涼 / MER-ZB 1:13:29 / 22 1:13:29 / 22	瀧本 優貴 / MER-YA 1:45:01 / 25 2:58:30 / 22	渥美 駿 / MER-XC 1:41:26 / 25 4:39:56 / 23
	広島大学 DISQ (12)	下江 健史 / MER-ZA 0:59:37 / 17 0:59:37 / 17	益村 晃司 / MER-YC DISQ / /	下江 裕貴 / MER-XB 0:54:13 / 13 /
	神戸大学 DISQ (35)	川島 聖也 / MER-ZB DISQ / /	光川 凌 / MER-XA 1:30:41 / 24 /	三村 公人 / MER-YC 0:59:59 / 18 /
	横浜国立大学 DISQ (3)	森元 駿介 / MER-YA DISQ / /	稲森 剛 / MER-ZB 0:42:02 / 2 /	伊藤 樹 / MER-XC 0:42:24 / 2 /

ミス率 (Lapcenter)	
1走 長山	42%
2走 久保	30%
3走 木下	9%

1-2 参加した部員より報告

二度目の春インカレを終えて 長山真也

今回で二度目の春インカレは、片斜面のトレインで難易度が高いということで、直進とそれに伴う現在位置把握に努めることを第一の目標とした。

一日目のミドル競技ではMUBを走った。道走りをしながらその途中で100m程山に入るというレックが多く、大体は良いペースで周れた。だが、二か所ほど歩測をし損ねた為に地形をしっかりと読み取れずに大幅なミスをしてしまった。この点はかなり反省し、走り始めたら常に歩数を数えることを忘れないように心がけた。

二日目のリレー競技では1走を務めた。スタートは周りに離されすぎないようにしながら走っていたが、直進で藪や周りに流されて別のポストに着き、大きく時間を遣ってしまった。その後は前日と同じ失敗をしないよう気を付けながら、確実に直進をメインに使用して進めていったが、9→10で現在地把握で立ち止まりすぎたのは痛いとする。何より、14→15で逆正置をして100m以上進んでしまったのが一番のミスだ。原因として焦っていたことと比較的特徴的な地形が途中にあるので地図をよく見ずに直進を始めてしまったことを挙げる。

今回のインカレは、初日の反省を活かすことが出来、二日目はかなりの大きなミスをした点以外のポイントでは焦らずに概ねプラン通りに走ることが出来たので去年よりも成長出来ていることを実感した。課題としては、歩測、正置の習慣化、不整地を安定して速く走ることを挙げる。その為にも反復練習を心掛けていく。(2019年3月25日)

2018年度 日本学生オリエンテーリング選手権大会 ミドル・ディスタンス、リレー競技部門を終えて 山田徹

オリエンテーリングを始めて2年であるが、今回の2018年度 日本学生オリエンテーリング選手権大会 ミドル・ディスタンス、リレー競技部門(以後春インカレ)が、インカレ初参加であった。2年の間に、様々なオリエンテーリングの大会に出てきたが、春インカレは、他の大会と日程や、緊張感が全く違っていた。オリエンテーリングの大会では、感じたことがなかった緊張感が、会場全体から漂い、普段通りの走りができるか少し不安であった。初めての参加だったため、わからないことも多く、



いろいろなことが勉強になった。

ミドル前日のモデルイベントで、少々不安が心にあった中始まったミドル部門では、自分の細かいミスが目立った。冷静な走りができていなかったため、自分では気づいていなかった大会の空気感にのまれていたのではないかと思う。ミドルの反省を踏まつつ、翌日のリレーに臨んだ。当日は想像より会場が冷え込み、体が動きにくいことは、レースが始まる前からわかっていたが、事前の準備の甘さもあり、スタート時は体が温まり切っていなかった。前日の反省を生かし、慎重なレース展開を意識した。しかし、前日のミスが頭に残りすぎたため、慎重すぎて、いらないタイムロスをしてしまった。また、経験不足からくるロングレッグでの距離感がつかみきれず、想像通りに走っていたのに、疑いながら走るという中途半端な結果となってしまった。その結果、レース前の想像より遅いタイムになってしまった。

今後は、今回浮かび上がった反省点を練習や、その他の大会で改善を行っていきたい。小さなミスを減らしつつ、大胆かつ正確なレース展開をしていきたいと思う。(2019年5月1日)

2019年3月
インカレメンバー →



2018年度追いコン
(青木と植木を送別)

→



2. 2019 年度卒の 4 年生の言葉

4 年間の振り返りと後輩へのメッセージ 坂井隆正

私が OTC に入った理由の一つは、「山の中を走る」という行為そのものに惹かれた事でした。私は中学高校と陸上をやっていましたが、タイムを1秒でも短くするため、少しでも相手より速くゴールするためという緊張感の中で走り続け、6年間続けた割には走っている最中に楽しいと感じた瞬間はほとんどなかったと言ってもいいくらいで、大学に入っても陸上を続けたいという思いはなかったです。それでも走るという行為好きだったので、トラックのように同じ景色の中で走り続けるのではなく、毎回違う自然の中を走るというトレイルランニングは、自分にとって最適解のようなスポーツでした。ただ同時期に入った部員が自分を除いて同学年で5人程、他学年にも何人かいたのですが途中から会う回数が減少し、2年になる頃には一人になっていたのは予想外でした。その時にトレランの唯一の先輩もいなくなったのは更に予想外でした。

サークル活動としては、1年生の時に一番多く大会やイベントに参加していて、年を追う毎に学業や他のサークルの活動で参加自体が少なくなってしまったのですが、その中で印象に残っている活動は、1年生の時に白山ジオトレイルのスタッフを担当した事です。7日間山に入って約250km走るという今思い返してもよくわからないイベントで、最後の方は心身共にボロボロ状態でした(因みに自分は全ての距離を走ったわけではありません)。しかし、夜の山をヘッドライト着けて走り、早朝には白山頂上で雲海に浮かぶ日の出を拝み、下山時には山頂付近の雪解け水をそのまま飲んだり、全ての体験が自分にとって新鮮で、楽しかった思い出です。また、3年の時に OTC のメンバーと出た5時間金沢リレーマラソンでは、走者が5人と他のチームに比べて少なかった分回転率が高かったのですが、全員で襷をつないで雨の中なんとか走りきることができ、当初の目標だった周回数(確か60周程)を超え



られたのは良かったです。それから、1年の時に出たオリエンテーリングの秋インカレで、2時間くらい彷徨ったのは今ではいい思い出ですが、オリエンはまだ満腹状態です。

サークルは引退しますが、トレランやウルトラマラソンなどにはこれからも参加したいと思っているので、サークルで学んだことを糧にこれからも楽しみたいと思います。

後輩へのメッセージとして、まずは感謝を。自分はトレランを中心にやっていたので、今の3年生(特に長山と山田)には、オリエンに関する全ての仕事を担ってもらっていました。私が3年の時の部長とかほとんど肩書きしかなかったです。本当にありがとうございました。助かりました。後輩全体へは、やりたいと思ったことを全力で楽しんで下さい。今の時期にしかできないことがたくさんあります。大学生活は限られているので、その時間を大切に。別にやりたい事がオリエンやトレランでなくともいいと思います。何か目標や目的を定めて有意義な大学生活を送って下さい。ただ、卒業するためにはやらなきゃならないこともあるので、学業の方も程々に頑張ってください(特にうちのサークルには前例が多いので)。

最後になりましたが、顧問の円井先生には本当にお世話になりました。この場を借りてお礼を申し上げます。ありがとうございました。先生と会話しながらの八東穂ランは毎回楽しかったです。また、どこかの大会で再会できるのを楽しみにしています。(2020年3月5日)



編集：円井基史（顧問）

発行：2020年3月7日